

風信帖に学ぶ

①風信帖について

平安時代 812年頃

- ・風信帖は、空海が
最澄にあてた手紙
三通を一巻にまと
めたもので、「風
信雲書」で始まる
ことからこの名が
ある。

②空海について

・生まれは讃岐（今の香川県）

・空海は延暦二三年（804）年に遣唐使として唐に渡り、長安で密教を学ぶ。

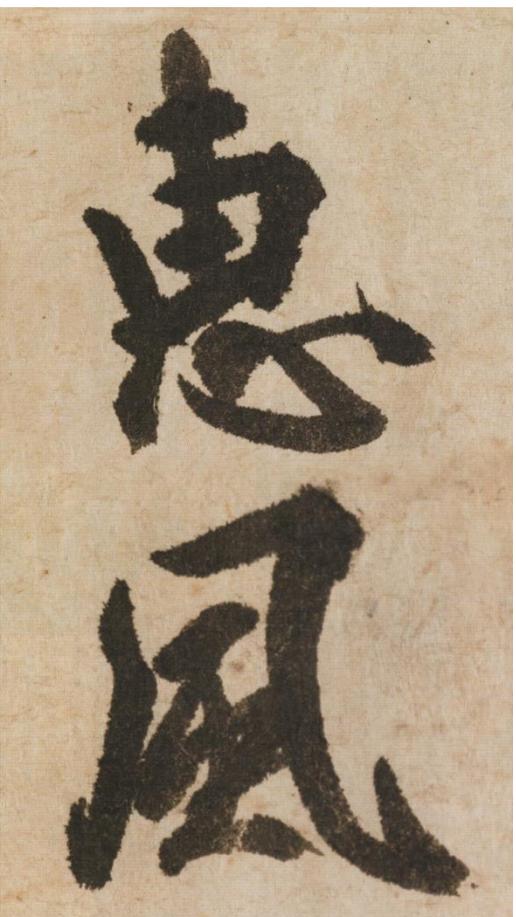
・帰国後、高野山に金剛峯寺を開き、真言宗を広める。

・諡号を弘法大師という。

③書道史上における評価

- ・平安時代初期に
能書として活躍
した嵯峨天皇、
橘逸勢らとともに
に三筆と称され
る。

今日の目標



- 班の全員が**重厚**な線で書けるようになる。
- 班のメンバーが高まるための**具体的**なアドバイスを送る。

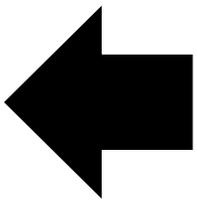
試し書き

半紙

逸風

た氏名

終わったら



ワークシート

「3. 自己課題」を設定

共通点と相違点を見つける

空海



王羲之

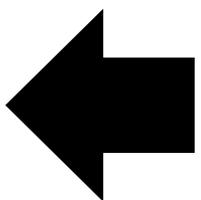


まとめ書き

半紙

逸風

①氏名



終わったら

ワークシート

「4自身の臨書作品のよかつた点、今後の課題」を記入

提出

● ワークシート

● 半紙2枚 たま

ホツチキス左上 た↓ま